

商業振興は 官民一体で

商業の振興 消費購買力の流出を抑え、消費者に密着した商業の振興に取り組むことを目標として長期化している経済不況の中

で、金融機関や企業の倒産など、深刻な経済情勢であり、また、大型店の進出により地元商店への影響は大きなものがあります。特色ある地場産品の開拓に取り組み、販路拡大に商工会とともに、消費者獲得に努力していく考えであります。



イベントで村の特産品を販売する生活研究グループの皆さん
(写真上は特産品のひとつすき昆布)

体験型観光 導入を推進

観光の振興 自然美を基本とした見る観光、新たな体験型観光を導入し、滞在型、通年型化を目指す

グリーン・ブルー・ツーリズムを推進し、まちむら交流を図

り、誘客力の向上による観光振興を目標として

長引く不況の中で、観光客の減少は急激に目立ってきています。とりわけ北部陸中海岸への客の落ち込みはひどく、交通の利便が悪いため、観光コースから敬遠されている感があります。「素晴らしい景観だが遠い」というイメージを吹き飛ばすためのア

イデア・工夫が必要と思います。私は、体験型観光、グリーン・ブルー・ツーリズム(滞在型観光)の推進に取り組むべきと考えております。

毎年、保存、伝承活動もまつりやイベントなどで鵜鳥(うぶどり)神楽などを発表いただいておりますが、地場産品売り込みなどへの一翼を担えるよう、努力する考えであります。

官主導から 民主導型へ

産業開発と雇用の安定 産業間の連携を深め、総合的な視点から新しい産業の開発を推進

生活環境基盤の整備姿勢として 特色ある村つくります

普代ダムで 水資源確保

自然環境の保全と活用 美しい豊かな自然を大切に守り育て、安定した豊かな生態系の維持

限りある土地を有効に利用していくとともに、水資源の安定確保を図ることを目標として
村は、自然に恵まれた特色ある地域です。村の発展は、この

雇用の場の拡大と就労の安定を図ることを目標として

村には豊かな自然がいつぱいと自負しているものの、村特有の資源は利用度が低く経済効率の悪い価値のない資源とみなされがちだと思います。これなどを逆な面から手を加え、価値あるものに転換しなければなりません。官主導から民主導へ村民皆さまの知恵を集め、村民が参加した村おこしへとつなげることが必要と思います。雇用機会の創出は若者の定着や、Uターン、Iターン者を迎えることそして出稼ぎ解消にもなることから、就業の機会拡大につながるよう努力する考えであります。

防災機能の 体制を確立



満々と水をたたえた普代ダム

防災機能の確立 過去の災害を教訓としながら、災害の発生を未然に防ぐための対策を推進することを目標として

万一の災害の発生に対しても、被害を最小限に食い止めるため、迅速かつ適切に対応することができ体制を確立します。地域的にも、国内、県内でも予想をはるかに超えた災害が発生しております。村でも平成十二年七月に発生した台風3号災害は局地激甚に指定されるほどの災害でありました。村は過去に、津波被害、三陸フエーン大火、集中豪雨災害など多くの災害を被っており過去の体験を教訓に普代村地域防災計画に基

(次ページへ続く)